氏		名	
---	--	---	--

メールアドレス

--

A. 次の文を読んで質問に答えなさい。4つの答の内、正しいものを選んでクリックしてください。

“不眠症” 4

すぐに金田氏は、自宅が不要なことに気がついた。帰宅することがないのだから。彼は自宅を他人に貸すことにした。

金銭的な点に関しては、よいことづくめといえる形だった。住宅費がいらぬどころか、家賃まで入ってくる。通勤費もいらぬし、だいいち満員の車内で、長時間がまんすることもないではないか。また、帰りがけに一杯、というむだな出費もなかった。

しかも月給は他人の二倍である。いや、二倍以上だった。遅刻することもなければ、昼夜における仕事ぶりが群を抜いている。ボーナスの際に、それらが考慮されるからだった。

不要(ふよう) 帰宅(きたく) 金銭的(きんせんてき) づくめ 形(かたち) 住宅費(じゅうたくひ) 家賃(やちん) 通勤費(つうきんひ) だいいち 満員(まんいん) 車内(しゃない) 長時間(ちょうじかん) がまんする 帰りがけ(かえりがけ) 一杯(いっぱい) 出費(しゅっぴ) しかも 月給(げっきゅう) 他人(たにん) 倍(ばい) ぶり 群を抜く(ぐんをぬく) ボーナス 際(さい) 考慮する(こうりよする)

1. つぎの中で正しいのはどれですか。

金田さんは経済的に考えれば、全てがつごうよく、うまくいっていた。

金田さんは毎日満員の通勤電車に乗って会社に出勤することになってしまった。

金田さんは、月給を同僚の二倍もらったが、ボーナスの時は少し減らされた。

金田さんは、会社の帰りにお酒を飲むのがとても好きだった。

B. 次の文をイタリア語に翻訳してください。

1. 世界中の気温が高くなっているが、科学はまだ環境問題に立ち向かうところまではきていない。

2. 見ればわかりますから、わざわざ説明するまでもないと思います。

3. この表を見ると分かるように、日本人の平均寿命は年々伸び、子供は減っている。

4. イタリアには以前、観光客として来ましたが、今回は留学生として来ました。

5. 車の月賦は、あと二回払えばそれで終わりです。

C. 夏休みに日本に行きたいです。東京にいる友だちに東京のホテルを予約してくれるように頼んでください。どんなホテルがいいかも説明してください。

D. 漢字を番号で書いてください。同じ番号を使ってもいいです。

1. (かんとうだいしんさい)を(けいけん)した(もの)は(すくな)になったが、
たさんの(ししゃ)と(ゆくえふめいしゃ)がでた。

2. (こうつうじこ)の(ふしょうしゃ)は(まいとし)(すうじゅうまんにん)に(た)
つする。

3. (だいじしん)を(くいと)めることは(よち)がむずかしいため、まだまだで
きそうもない。

4. (しぜん)(さいがい)がもたらした(けいざいじょう)の(そんがい)は(すう
ちょうえん)に(およ)んだ。

5. (ひがい)は、(そんしょうかおく)だけでも(ひゃくおくえん)をこえる。

6. デマが(と)ぶと(きしょうだい)に(といた)わせがきて、(ひなん)の(じゅ
んぴ)までするひとがいる。

7. (おそろ)しいものの(ひつとう)にあげられるのは(とうぜん)(じしん)だが
(かじ)や(かみなり)といっしょに(むかし)はおやじも(かお)をだした。

01 東	02 食	03 億	04 死	05 不	06 霰	07 達	08 台	09 毎	10 上
11 通	12 合	13 負	14 知	15 事	16 家	17 震	18 火	19 準	20 者
21 屋	22 経	23 備	24 方	25 問	26 数	27 当	28 地	29 恐	30 十
31 年	32 顔	33 万	34 頭	35 関	36 避	37 経	38 行	39 円	40 飛
41 損	42 被	43 少	44 大	45 数	46 傷	47 百	48 健	49 雷	50 災
51 大	52 象	53 然	54 故	55 濟	56 自	57 昔	58 故	59 筆	60 予
61 害	62 明	63 及	64 交	65 難	66 驗	67 兆	68 止	69 氣	70 人

E. 漢字の読み方をひらがなで書きなさい。

1. 七五調の調子を整えるために、最後におやじがあげられたのだろう。

2. 俗に日本の代表としてあげられるのが、フジヤマと芸者である。

3. 時間があったら会社で顔をだして、被害のデータをまとめてください。

4 . 大正十二年は千九百二十三年のことですが、関東地方にとっては最悪の年でした。

5 . めったにこない男が顔を出したので、ちょっと変な感じがしたら、データのファイルを持ち出したらしい。

6 . 気が早い人は、气象台に電話もかけずに避難の準備を始めていた。

7 . とり合わせの妙といっても、彼と彼女の結婚については、誰も想像しなかった。

8 . 六十九万四千戸という損傷家屋の数は、それよりもずっと多い人が家を失ったことを示している。

9 . そのころの百億円は今日の数兆円にあたるが、地震や津波（つなみ）、台風の恐ろしさは変わらない。

10 . 会社を代表するのは社長だが、日本では管理職の人間もとても大切だ。